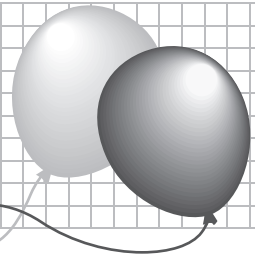


# 話題の広場



## 中央会事業 より

9月15日(水)、16日(木)、秋田市の秋田県総合職業訓練センターにおいて、秋田県自動車車体整備協同組合(仙花久彌理事長、132組合員)の組合活力向上事業を実施しました。

ハイブリッド車の販売台数が伸びている中、自動車整備業界においてはハイブリッド車の取り扱いが急務であることから、(株)リペアテックボデーリペア技術研究所事務局長の小川直紀氏を講師として、「低圧電気取扱作業者特別教育講習会」を開催しました。

講習会では、ハイブリッド車に関する基礎知識と修理作業方法のほか、実際に20系プリウスを使用しながら高電圧回路の遮断方法、整備モードへの移行などの説明があり、受講者は、従来の車とは違いコンピュータでシステム管理されているハイブリッド車の新たな作業手順に真剣に聞き入りました。

また、今回受講した組合員には、「低圧電気取扱作業者特別教育講習修了者在籍事業場」の看板が渡され、ハイブリッド車の整備を行うことができるようになりました。是非、ご活用ください。



事業所に掲げる看板

## 新会員紹介

### 秋田輸入タイヤ販売協同組合



安藤崇理事長

#### 【組合の紹介・PR】

全国的に自動車離れが進んでいる中、秋田県ではまだまだ通勤の足は自動車が主流となっていますが、コストを重視する消費者が増加しています。一方、タイヤ販売店業界では、国内メーカーのタイヤ原材料費の高騰により仕入価格が上昇し、加えて、インターネット通販の普及で他県業者との競争が激化しています。

そこで、秋田県内では初めての輸入タイヤ共同購買事業を行い、組合員企業の経済的負担の軽減を図るとともに、輸入タイヤの信頼性・経済性等をユーザーにPRすることで、ツール化した自動車社会に迅速に対応し、新しい自動車文化を創造していきたいと考え、組合を設立しました。どうかよろしくお願ひします。

- ◆住所 秋田市広面字谷地田9番地2
- ◆代表理事 安藤 崇
- ◆出資金 2,000,000円
- ◆組合員数 4名
- ◆主な事業 ・自動車部品・付属品及び自動車タイヤの共同購買  
・共同宣伝
- ◆成立年月日 平成22年9月10日

## アラカバト

FMラジオのサテライトスタジオで放送を開始! ~秋田市大町商店街振興組合他2組合~

9月2日(木)、秋田市のイーホテルショッピングモール1階に、FMラジオのサテライトスタジオ「アキタまちなかボイス」が開設され、9月4日(土)から放送を開始しました。

「アキタまちなかボイス」(代表・高堂裕氏:秋田市大町商店街振興組合理事長)は、秋田市中心

部の賑わい創出と、より魅力あるまちづくりを目的として、秋田市大町商店街振興組合（高堂裕理理事長、44 組合員）、秋田市通町商店街振興組合（片谷信一理事長、65 組合員）、あきた共通商品券協同組合（辻篤志理事長、277 組合員）の 3 組合を始めとする全 12 団体で立ち上げられました。

同スタジオでは、エフエム樺台（79.6MHz）の協力を得て、毎週土曜日の午前 10 時から 11 時までレギュラー番組として、12 団体が持ち回りでイベントの開催や各組合員店舗の PR など様々な最新情報を生放送しています。番組のパーソナリティーは、秋田市大町商店街振興組合事務局の伊藤真由さんが務めています。

高堂理事長は、「情報に込めた熱意が伝わる番組にし、放送に参加することを組合加入のメリットとして組合員の増加につなげたい。また、買い物客など通り掛かりの人に気軽に立ち寄ってもらい、身近な情報を発信し合う井戸端会議のような放送をしていきたい。」と話しています。是非、スタジオにお立ち寄りください。



放送中の様子

## 平成 22 年度環境大賞受賞

～協同組合秋田市民市場～

9月4日(土)、秋田市の秋田拠点センターアルヴェにおいて、秋田県の平成 22 年度環境大賞表彰式が行われ、協同組合秋田市民市場（八代眞作理事長、68 組合員）が循環型社会形成部門の環境大賞を受賞しました。

同組合は、生ゴミ発酵処理機を導入し、市場内の組合員店舗から毎日排出される野菜くずや魚のアラ等で堆肥づくりを行っています。そして、その堆肥を生産農家に供給し、協力を得て生産された農産物を市場に入荷し販売しています。その農産物は消費者からの評判も良く、市場のイベントでも人気です。こうした食品リサイクルへの取り組みが評価され、受賞となりました。

同組合の竹内順宣企画課長は、「この受賞により市民市場の活動を広く知ってもらうことができ、うれしく思う。これからも循環型社会の形成

の一端を担えるよう取り組んでいきたい。」と挨拶しました。



## ■県へ印刷物に関する要望書を提出！

9月8日(水)、本会は、秋田県官公需受注対策協議会（加藤憲成会長）、秋田県印刷工業組合（大門一平理事長）及び社団法人日本グラフィックサービス工業会秋田県支部（東海林正博支部長）と連名で、秋田県知事に対し、「印刷物の発注に関する要望書」を提出しました。

本要望は、印刷物についての最低制限価格制度の導入や印刷物の分離発注等、地元印刷業者への発注に関する内容となっています。



# 支援団体 活動レポート

## 平成22年度地区別懇談会を開催

～秋田県中小企業団体事務局協議会～

8月27日(金)、大館市のロイヤルホテル大館において、秋田県中小企業団体事務局協議会（鳥居史郎会長、50 会員）の地区別懇談会が開催されました。

懇談会では初めに、株式会社大館製作所代表取締役社長中田直文氏を講師に迎え、「企業再生～社員全員の意識改革が収益構造を変える～」というテーマで講演が行われました。中田氏は、「会社が瀕死状態であるが故に、従業員にも一致団結した力が働いた。常に組織の改善を図る取り組みと、生産性向上を考える意識を持ち続けるようにしている。若手社員には向上心を忘れないよう指導している。」と話され、参加者は熱心に聞き入りました。

その後は、組合運営に関する情報交換が行われ、参加者からは、組合の課題として組合員の情報の共有化の必要性などが挙げられたほか、新しい共同事業を模索しているという報告や、組合の存在意義を高めたいという意見が出されました。本懇談会には、会員外の組合からも参加があり、鳥居会長は「事務局レベルでの情報交換であっても課題解決のヒントを得るためには重要」と話し、本協議会への加入を広く呼び掛けました。



# インフォメーション Information

## 若年者職場定着セミナーのご案内

～フレッシュワーク AKITA～

フレッシュワーク AKITA では、若年者の職場定着を推進するために、次のとおりセミナーを開催します。

### 1. 若手社員向けセミナー

- 講座名 若手従業員のための「身につく！役立つ！仕事力ばわーあっぷ講座 ー表現力向上の巻ー」
- 日 時 11月18日(木) 13:00～16:00
- 会 場 横手プラザホテル（横手市駅前町7-1）
- 講 師 池田千恵美氏（キャリアカウンセラー）
- 対象者 入社後、概ね3年以内の若年労働者
- 定 員 30名（定員になり次第締め切ります。）
- 参加料 無料

### 2. 若手社員の指導者向けセミナー

- 講座名 リーダーのための「仕事力ばわーあっぷ講座 ービジネスコーチング編ー」
- 日 時 11月19日(金) 13:00～16:00
- 会 場 プラザ杉の子（大館市有浦1-7-55）
- 講 師 平野順子氏
- 対象者 若年従業員の指導に携わる方
- 定 員 30名（定員になり次第締め切ります。）
- 参加料 無料

【申し込み・お問い合わせ先】

フレッシュワーク AKITA（佐藤）

TEL 018-826-1735



## 事務局訪問！

## 組合ティールーム

鹿角市花輪大町商店街振興組合

事務局長 田 中 喜美子さん



ー仕事の内容を教えてください。

商店街の“よろず屋”的存在です。組合の各種事業のほか、ハミングカード協同組合の業務と、組合の有志で運営している組織が、商店街の空き店舗対策として始めた葬祭事業で、葬儀の司会をしています。これは大変な緊張を伴う仕事ですが、その甲斐あって、今では葬儀以外の人前での発表は少し緊張しなくなりました。

ー今、熱中していることは何ですか？

健康の維持です。帰宅も遅いので、早めに眠ることに努めて、心身ともに一日の疲れをリセットするように心掛けています。見たいテレビ番組があっても自分に言い聞かせて、睡眠時間を優先しています。

ー心に留めている言葉は何ですか？

「今日より若い明日はない」です。お葬式という一期一会の場に立ち合わせていただくようになってから、その思いが一層強くなりました。葬儀の仕事に携わることで時間の大切さに気付かせていただき、良い機会を与えられたと思っています。

ー組合のPRをお願いします。

10月から「いきいき健康商店街」と銘打って、お客様に商店街を散歩していただくイベントを2月末まで開催します。メインイベントの10月16日には、商店街でラジオ体操をした後、散歩あるいはノルディックウォーキングや、商店街探検（キーワード探しゲーム）をした方に、鹿角の食材をふんだんに使った鍋物やおむすびをご堪能いただきます。是非、当商店街にいらしてください！